



Japan-Myanmar Economy & Investment Center

ミャンマー経済・投資センター

ミャンマー中小企業セミナー、ビジネス交流会

2019年3月1日、2日

ミャンマーは、2016年以來、外国投資が停滞していますが、新投資法の成立、会社法の改正などようやく新しい枠組みが整いつつあります。また、昨年11月、投資・対外経済関係省を設け、投資誘致に向けた活動を活発化してきています。特に、トップセールスでアウンサンスーチー国家顧問自ら海外のセミナーにおいて、投資誘致を呼びかけています。

こうした状況を背景に、ミャンマー内陸部ザガインでの中小企業セミナーと企業交流会を計画しております。また、マンダレーを訪問します。(ミョータ工業団地、マンダレー商工会議所など) 皆さまの積極的なご参加を期待しております。

主 催: <日本側> ミャンマー経済・投資センター
<ミャンマー側> ザガイン地域政府
ザガイン商工会議所
ミャンマー工業省

協 力: <日本側> 独立行政法人日本貿易振興機構
独立行政法人国際協力機構
独立行政法人中小企業基盤整備機構
財団法人東芝国際交流財団
その他

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

別添 1

ミャンマー中小企業セミナー、ビジネス交流会プログラム案

1 開催趣旨

- 1) ザガインでの中小企業の振興を図る。
- 2) 日本、ミャンマー両国の中小企業のビジネス交流を促進する。

2 開催日

- 1) 2019年3月1日(金)、2日(土) 12:30-18:00

3 開催場所

ザガイン地域モンユワシティーセンター

4 プログラム 1 ミャンマー中小企業セミナー、ビジネス交流会 3月1日(12:30-18:00)

◆開会挨拶

- 1) -ミャンマー側スピーチ
・ザガイン地域政府
- 2) -日本側スピーチ
・ミャンマー経済・投資センター理事長 米村紀幸氏
- 3) -ミャンマー側スピーチ
・ザガイン商工会議所
・ミャンマー工業省

◆政策セッション

- 1) ザガイン地域における投資経験:地域政府
- 2) JICAの中小企業支援(予定)

◆ビジネスセッション 1

-日本の中小企業 3社によるプレゼンテーション
<休憩>

◆ビジネスセッション 2

-ミャンマー中小企業 2社によるプレゼンテーション

◆ビジネスセッション 3

-日本の中小企業 3社によるプレゼンテーション

-参加者によるビジネス交流会

5 プログラム2 ミャンマー中小企業セミナー、ビジネス交流会 3月2日(9:00-12:00)

6 主催

- ミャンマー経済・投資センター
- ザガイン地域政府
- ザガイン商工会議所
- 工業省、中小企業エージェンシー

7 後援および協力

- 独立行政法人日本貿易振興機構
- 独立行政法人国際協力機構
- 独立行政法人中小企業基盤整備機構
- 財団法人東芝国際交流財団
- その他

8 参加費用

- 1) 現地フルコース参加の場合: \$1,300
(ホテル、国内線 会食、セミナー会場費、雑費)
- 2) 一部参加費については、個別にご相談させていただきます。

9 参加申込

別紙用紙にて、お願い致します。

別添 2

ミャンマー中小企業セミナー、ビジネス交流会 日程

日付	時刻	行程
2月27日(水)	11:00 19:00	成田発:[NH813] ヤンゴン着 現地駐在員との交流会 (ヤンゴン泊: Taw Win Garden Hotel)
2月28日(木)	7:15 8:40 12:00 19:00	ヤンゴン発:[K7-244] マンダレー着 ・ミョータ工業団地訪問 昼食 ・マンダレー商工会議所 ・日本語、人材育成学校訪問(2か所) 夕食 (マンダレー泊: Victoria Palace Hotel)
3月1日(金)	8:00 10:30 13:00-18:00 19:00-21:00	マンダレー発(バス移動) モンユワ着 昼食 中小企業セミナーおよびビジネス交流会 ※モンユワシティーセンター 夕食会(ミャンマー側招待) (モンユワ泊: Win Unity Hotel)
3月2日(土)	9:00-12:00 16:50 18:15 22:10	現地施設視察 ・工業団地、農場など モンユワ→マンダレー空港へ(バス移動) マンダレー発:[K7-227] ヤンゴン着 ヤンゴン発:[NH814]
3月3日(日)	6:45	成田着

【ご連絡事項】

- ・会社紹介など2～3ページ(英文)をお願い致します。
3月1日プレゼンテーションをお願い致します。(5～10分程度)
- ・国内線ご利用の方は、予約の為、パスポートコピーを至急お送り下さい。(2月7日まで)
- ・現地(ミャンマー)は35-6度と大変高温ですので、服装などお気を付け下さい。
- ・現地では、円をチャットに両替が出来ませんので、
予めドルをご用意の上、空港でチャットに両替して下さい。
- ・参加費は、原則として現地にてお預かり致します。
宜しくお願い致します。

ミャンマー経済・投資センター 担当 滝口 鳥羽

info@jmeic.org

TEL・FAX : 03(6809) 1396

ミャンマー中小企業セミナー、ビジネス交流会(2019年3月)参加申込書

ミャンマー経済・投資センター 事務局：滝口、鳥羽宛

FAX：03-6809-1396 E-mail：info@jmeic.org

ミャンマー経済・投資センター主催の「ミャンマー中小企業セミナー、ビジネス交流会」に参加します。

ご氏名	
会社：団体名	
部署名	
役職名	
住所	
TEL	TEL： + () -
FAX	FAX： + () -
E-mail	E-mail：
事業内容	事業内容：

*参加欄に○印をお願い致します。

日付		行程	参加	備考
2/27	移動	成田→ヤンゴン	—	各自で手配お願い致します
	移動	ヤンゴン→夕食会場→ホテル		移動：専用車
	ヤンゴン	夕食会		現地駐在の方との夕食会
	ヤンゴン	宿泊		
2/28	移動	ホテル→ヤンゴン空港		
	移動	ヤンゴン→マンダレー		
	移動	マンダレー空港→市内→ホテル		
	マンダレー	昼食		
	マンダレー	夕食会		
	マンダレー	宿泊		
3/1	移動	ホテル→モンユワ視察(バス)		
	モンユワ	昼食		
	モンユワ	夕食会		
	モンユワ	宿泊		
3/2	モンユワ	現地施設視察		
	移動	モンユワ→マンダレー空港→ヤンゴン		
	移動	ヤンゴン→成田(日本着 3/3)	—	各自で手配お願い致します

ザガイン地域

1 地理

ザガイン地域はミャンマーの西北部に位置し、北西部はインドに接しています。地域の北部は、高度 3,000m の山脈が連なっています。南部では徐々に高度が下がり、低い山脈と平原からなっています。

北部の山岳地帯では、暑季でも摂氏 5 度以下になる時もあります

が、南部は暑く乾燥地帯となっています。地域の中心都市モンユワでは、4月、5月の日中の気温は摂氏 40 度以上になることさえあります

総面積は 93,704.8 k m²で、7つの地域の中では最も広い面積を誇ります。2014 年の国勢調査による地域の人口は 5,325 千人です。



2 都市

主な都市の人口 (2014 年センサス) 人

チャウンウー	21,929	モンユワ	207,489
ホームリン	21,220	ザガイン	81,432
カレーミョー	130,506	シュエボー	69,036
カンバル	25,022	タム	43,737
カータ	26,732	イェーウー	20,453
コーリン	21,431		

地域の中心都市はモンユワですが、その他の有力都市としては、シュエボー、カレーミョーがあります。モンユワはインドとの交易中継の中心地となっています。

3 産業

ザガイン地域のメイン産業は農業です。主要作物は米で、耕作地のほとんどを占めます。他の作物には小麦、ゴマ、ピーナッツ、豆類、綿、タバコなどがあります。小麦生産では国の生産量の 80%以上を占めています。チンドウイン川の湿潤地帯では、チークやその他の広葉樹が産出されていますが、持続可能な林業を維持するためには植林が十分に管理されていません。

重要な鉱物には、金、石炭、塩、少量の石油があります。

繊維、銅精錬、金精錬、ディーゼルエンジン工場がありますが、精米工場、食用油工場、製材所、綿工場、機械織り工場等が各地に点在しています。地場産業には、土鍋、銀器、青銅器、陶器、漆器があります。

4 観光

ザガイン地域は観光に非常に恵まれています。ザガイン市にはザガインヒルがあり、多くの僧院とパゴダが点在し、ミャンマー宗教の一大中心地となっています。山頂部には旧日本軍人の慰霊碑があります。モンユワには有名なタンボーデーパヤーやボディタタウン、世界で最も高い立像、ポーウインタウン洞窟などがあり、シュエボーには旧王城の遺跡、市に隣接して世界遺産ピュー族の遺跡ハリンジーがあります。ミングオンもザガイン地域にあります。ミャンマー有数の観光地ザガインとして、今後ますます期待されます。(19.01.23)